

神奈川県 実施計画の概要立案

2023年度 都道府県指導者養成研修 (緩和ケアチーム研修企画)

都道府県内の緩和ケアの現状

都道府県内の緩和ケアに関する課題・問題

- ・ がん診療連携拠点病院と県の指定病院を合わせると32施設あり県全体での議論が困難で、消化不良の会議になりかねない
- ・ 県全体で統一した目標を定めることに反対意見がある
- ・ 各施設の緩和ケアチームが交流する場がない
- ・ ACPに関して、地域の医療や福祉との連携をどのようにしていくのか
- ・ 緩和ケア業務を行う人的資源が豊富な病院とそうでない病院の差が大きく人材育成、人材確保、適切な配置が必要である

都道府県内の緩和ケアの質向上に向けた 今後の方向性

都道府県単位の取り組みで目指したいこと (ゴール)

- ・ 緩和ケア研修会修了者を対象に緩和ケアに関する更なる知識・技術の向上
- ・ 緩和ケア業務を行う人材育成につなげる

都道府県単位の取り組みで扱いたい内容と方法

対象：拠点病院に所属する緩和ケア研修会修了者

方法：緩和ケア研修会に準じたアドバンス研修（事例検討含）

企画概要

企画名

緩和ケア研修会終了後のStep Up Study～専門的緩和ケアへ一歩踏み出してみませんか～

目的

拠点病院における緩和ケアの質の向上と人材育成

目標

緩和ケア研修会修了後の更なる知識・技術の向上と実践を支援する

対象者・人数

がん診療連携拠点病院に勤務する緩和ケア研修修了者を対象に約15～20名程度

開催期間・時間・開催形式

年1回、3時間（9:00～12:00）、現地開催またはon-line形式

実施主体

神奈川県立がんセンター

プログラム

開始	終了	時間	研修方法	内容
9:00	9:05	05分	スクール形式	イントロダクション
9:05	9:35	30分	スクール形式	基本的緩和ケアの復習
9:35	9:40	05分	スクール形式	事例の説明
9:40	9:50	10分		休憩
9:50	10:50	60分	GW形式	グループメンバーは施設混合とし事例の苦痛緩和について解決策を話し合う
10:50	11:00	10分		休憩
11:00	11:40	40分	GW形式	グループで話し合った解決策をプレゼンテーションしてもらう
11:40	11:55	15分	スクール形式	質疑応答、意見交換

研修の評価

【実施評価】

研修対象者にアンケートを行う

- ①研修の内容は妥当だったか
- ②研修の時期は妥当だったか
- ③研修の場所は適切だったか
- ④プログラムの時間配分は適切であったか

【結果評価】

研修対象者にアンケートを行う

- ①明日から実践に活かそうかどうかを確認する
- ②研修会修了3か月後の実践状況を確認する

【企画評価】

研修対象者へ終了後の感想を自由記載としてアンケートを行う

次回に実施してほしいと思う企画を確認する

研修企画者内での評価（ディスカッション）